

別紙1 令和7年度 野生鳥獣による農作物の被害状況調査票

(記入に当たってのお願い)
1 R7年度の被害状況について、「被害状況の把握に当たって用いた方法」「鳥獣別、作物別の被害面積、被害量、被害金額」「被害の特徴」について記入願います。
2 市町村において、本シート(シートタブが黄色)に入力したデータは、自動的に集計用シート(シートタブがオレンジ色)に転写されるように設定されています(集計シートの様式は変更しないでください。)。
このため、**記入欄(水色のセル)以外**のセルには入力しないでください。また、被害状況の把握方法や被害の特徴の入力セルにおいては、文字がセルの表示幅からあふれてもかまいません。アプリ等を活用して被害報告をまとめた場合はアプリ名も記入願います。(記入欄以外のセルに入力しても転写されません。)

【都道府県名】熊本県 【市町村名】湯前町
【市町村コード】435066

【被害状況の把握に当たって用いた方法】
1 農家からの報告
2 集落代表者からの報告
3 農業共済組合へ照会
4 有害捕獲申請書と確認
〔該当セルに移動して、○印を選択します。〕

○ 5 JAからの聞き取り
○ 6 猟友会からの聞き取り
○ 7 現地調査
○ 8 その他(文字があふれてもかまいません。)

◇ 鳥類

種 類	農作物名	被害面積 (a)	被害量 (kg)	被害金額 (千円)
スズメ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
カラス	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
カモ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
ムクドリ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
ヒヨドリ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
ハト	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
キジ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
サギ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
その他 鳥類	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
鳥類計				

◇ 獣類

種 類	農作物名	被害面積 (a)	被害量 (kg)	被害金額 (千円)
ネズミ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
ウサギ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
クマ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
イノシシ	稲	19	995	246
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹	1	15	12
	飼料作物			
	野菜			
	いも類		60	15
	工芸作物			
	その他			
	計	20	1,070	273
モグラ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
サル	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
シカ	稲	2	80	20
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹	1	15	12
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計	3	95	32
カモシカ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
タヌキ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
	計			
獣類計		23	1165	305

種 類	農作物名	被害面積 (a)	被害量 (kg)	被害金額 (千円)
ハクビシン	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
アライグマ	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
ヌートリア	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
マングース	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
タイフンリス	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
キョン	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
その他 獣類	稲			
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹			
	飼料作物			
	野菜			
	いも類			
	工芸作物			
	その他			
計				
鳥獣計	稲	21	1,075	266
	麦類			
	豆類			
	雑穀			
	果樹	2	30	24
	飼料作物			
	野菜			
	いも類		60	15
工芸作物				
その他				
鳥獣合計	23	1,165	305	
令和6年度鳥獣合計				815
被害の特徴		被害対前年比		
		37		
被害の特徴としては、イノシシの被害が多く、次いでシカの被害がみられる。水稲の被害が主であり、次いで果の被害が多い。イノシシ被害は減少しているが、捕獲数も減っていることから、生息域の変化等の要因によって被害減少につながったと考える。				

〔記入例〕
「山のブナなどの実があったため、イノシシの出没が少なかった。」、「群衆に比べてミナタの鳥獣への出沒が多く、被害が大幅に増加した。」、「〇〇集落では、〇〇事業により、広域的な防護網の整備したため、〇〇の被害が減少した。」農家からの報告は、〇〇フォーム等を活用した。